

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【 施策名：Ⅱ 計画・設計・施工の最適化 【1】 計画・設計の見直し 施策7 】

空港基本施設直下の液状化対策範囲の改善

工事名： 仙台空港B誘導路地盤改良工事

概要： 平成19年に行われた、実物大液状化実験の成果として、「空港土木施設耐震設計要領」が改訂され、余改良域の施工なしでも機能確保されることが実証されたことから、本体部のみの地盤改良を行った。

効果：

- ・ 工事費を266百万円から240百万円に改善。
(改善額 26百万円、改善率約 9.8%)

